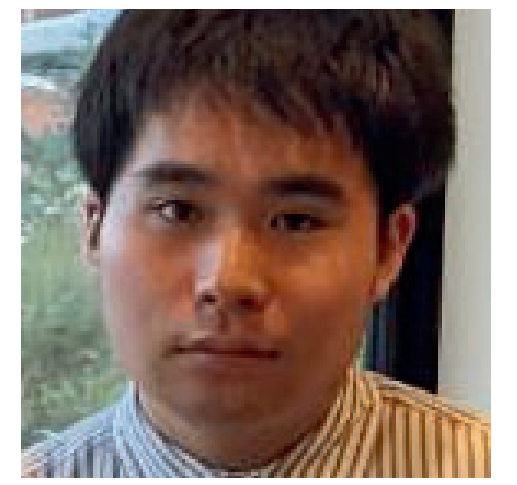




静岡英和学院大学
2年 青島 愛花



常葉大学
2年 大石 美亜



常葉大学
1年 佐野 想真

持続可能な社会のために地域の施設からできること



地域のランドマークとしての取り組み

未来への展望

【11：住み続けられるまちづくりを】

- 静岡へ人の流れを作り出す
- 静岡に住みたいと思う人を増やす
- 静岡の人口増加へ繋げる

人と人をつなぐ

【17：パートナーシップで目標を達成しよう】

お菓子フェア/キッズダンスイベント/地元の学生による吹奏楽イベント
幅広い年代の方々の交流の場に！

人が集まる施設として

【12：つくる責任つかう責任】

フードロス対策

施設内のレストラン「はとばキッチン」ではビュッフェ形式で料理を提供。
フードロスを減らすため、残った食材をリメイク！
また、契約農家から売れない&売れ残った野菜をリーズナブルな価格で入手！

取材してみたの印象の変化



before

親子連れやファミリー層が主な客層
昔から変わらない施設

after

清水・静岡を持続可能な社会にしていくための
新たな流れを生み出す中心地

企業の取り組みの“キーワード”

#地域活性化 #地域引力 #人口増加に向けたイベントの促進

清水区にある複合施設として、毎回みんなが楽しめるイベントを開催しています。イベントを行ったり地元を学んだりすることで静岡は楽しいと思う人が増え、さらに静岡に住みたいという人も増えていくと思います。地域に密着した活動、地域引力につながる取り組みをして人口増加につなげていると思いました。



取り組んだ学生の感想

ドリームプラザの進化に地元から参加するのが楽しみです★
(青島)

「ドリームプラザ」という施設そのものがその周辺環境や人々の流れに影響を与えているのだと実感しました。(大石)

ドリームプラザが地域活性化に取り組んでいることを知って地元を変えていくというのを強く感じました。(佐野)